

# コムテック レーザーオービスとは

株式会社 コムテック

## ◇レーザー光受信

新型の取締りで採用されているレーザー光を受信し警報します。

### ・可搬式/半可搬式小型レーザーオービス

小型で持ち運びやすく設置場所に制限がないため、生活道路などの小規模スペースでの運用が可能

- ・固定式レーザーオービス 大阪府に3ヶ所設置 今後も増えていくと考えられます。



可搬式



半可搬式



固定式（御堂筋）

## ●レンズ型のレーザー受光部

レーザー受光部に凸レンズを採用することで、取付角度による制限が少なく、受信距離が短いレーザーをより早く受信することが可能



※レーザー光の受信は障害物や設置位置の角度などで受信距離が短くなる場合があります。

## ◇レーザー光受信警報とGPSポイント警報のダブル対応！



GPSデータによる警報に加え、レーザー光の受信に対応したことによりGPSデータに登録の無い、新たな地点での取締りにも対応できます。頻繁に取締り場所を変更する小型オービスに有効です。



## ◇レーザー取締共有システムで取締を共有可能！

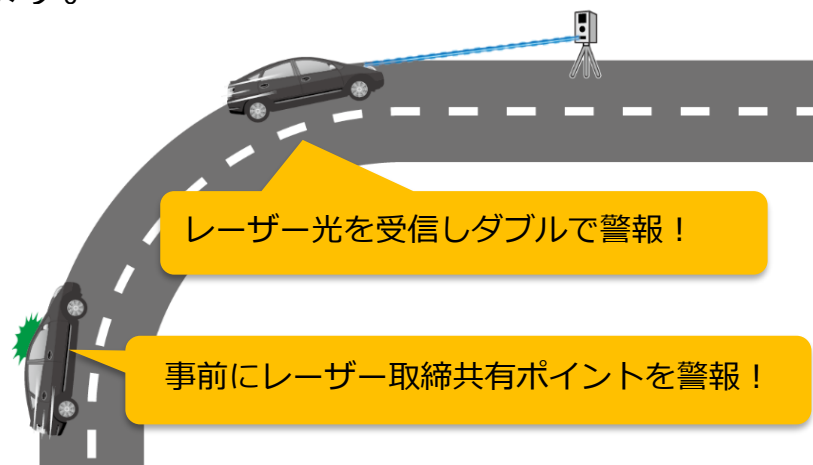
リアルタイムな取締りポイントを**最大1km**手前から警報可能！

レーザー光による取締りは、今までのレーダーの取締りに比べ受信距離が短いため、走行状況によっては警報が間に合わない場合があります。

レーザー取締共有システムは、レーザー光を受信した場所をコムテックサーバーに送信し、本システム搭載製品を使用しているユーザー間でリアルタイムに取締り情報を共有することで、最大1km手前から事前に警報を行うことができます。



※レーザー取締共有システムを使用するには別売オプションの「無線LAN内蔵SDHCカード」が必要となります。

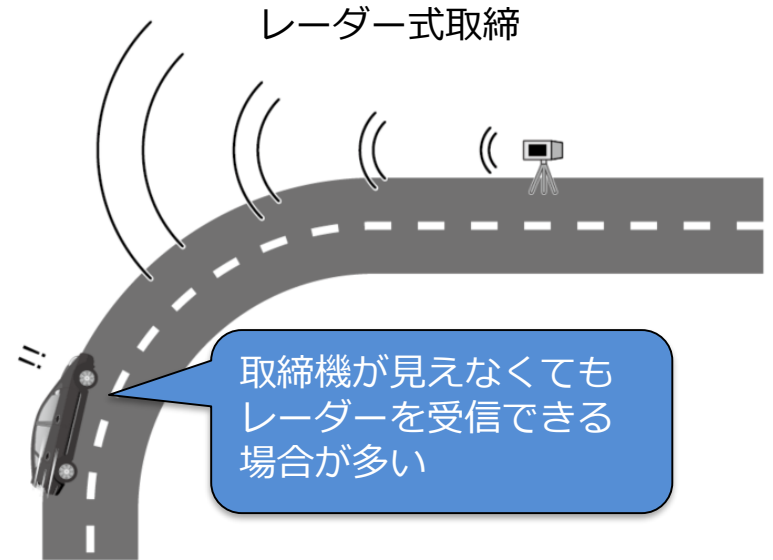


**レーザー取締共有システムは  
コムテックZERO807LV/ZERO707LVだけ！！**

## ◇ レーダーとレーザーの違い

### ・ レーダー

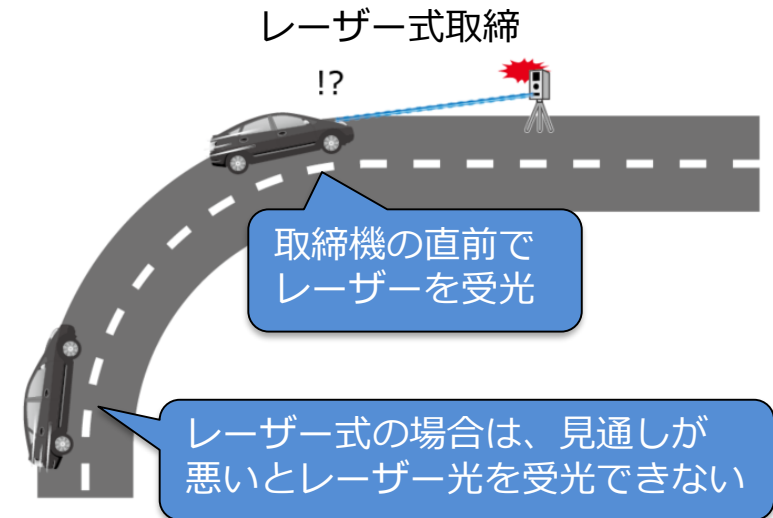
電波を使用して速度計測を行います。  
電波の特性上、取締機が視認できない場所でも  
レーダー波を受信できる事が多く、比較的安定して  
警報を行うことができます。



### ・ レーザー

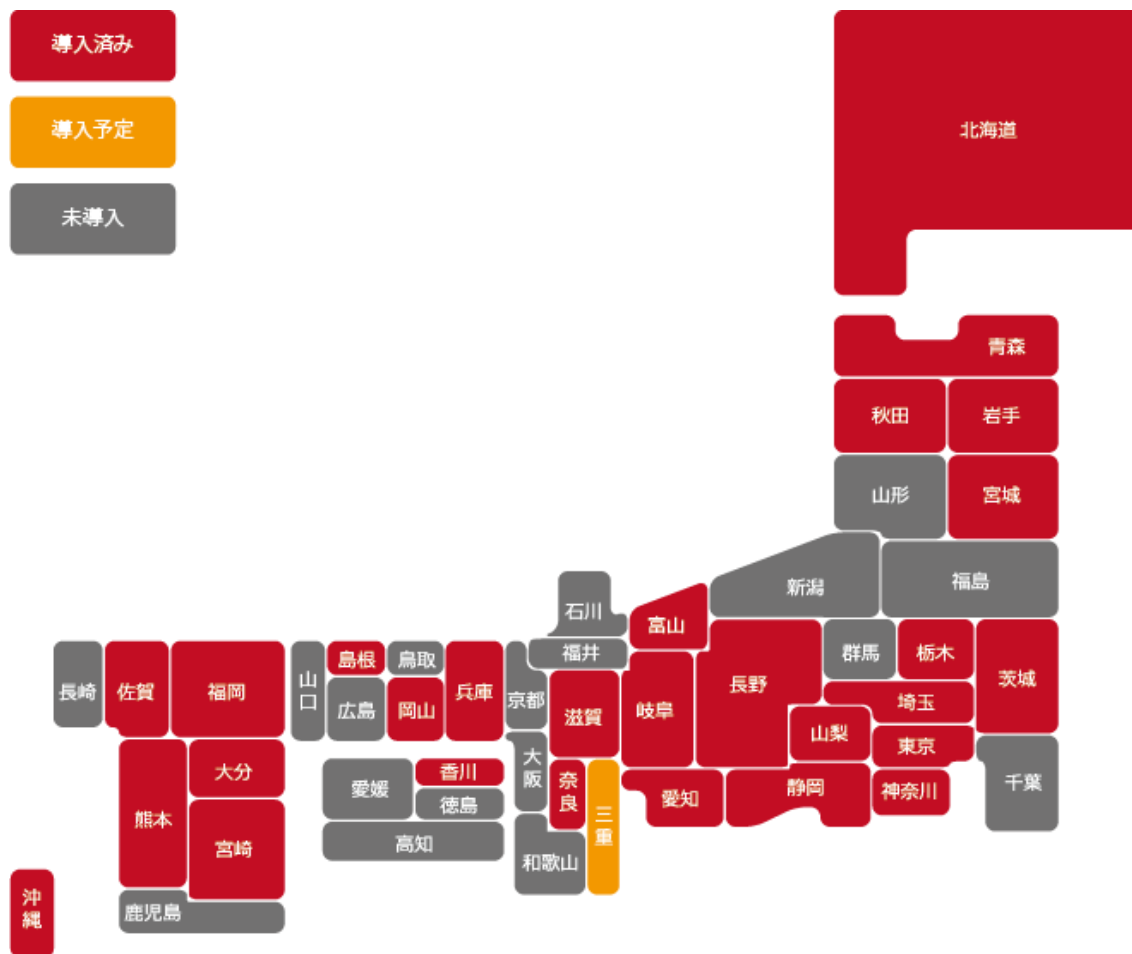
光（レーザー光）を使用して速度計測を行います。  
レーザー光は直進性が高く、障害物（※）で取締機が  
視認できない場合や、取締り機の設置角度によっては  
取締り機の直前までレーザー光を受光できず、警報が  
できない場合や間に合わない場合があります。

※前走車、道路標識、道路形状、防音壁など





## ◇ レーザー式移動オービス導入状況

2016年春頃から導入されて以降全国的にレーザー式取締機の導入が増えており、今後も増加する傾向にあります。



## ◇各社オービス対応状況

	埋込式	レーダー式		レーザー式		
	固定型		移動式		固定式	移動式
	Hシステム ループコイル LHシステム	レーダー式 オービス	固定式小型 オービス (Kバンド)	小型 オービス (Kバンド)	レーザー式 固定オービス	レーザー式 小型オービス
						
<b>ZERO807LV/707LV</b>	○	○	○	○	○	○
ZERO806V/706V	○	○	○	○	△ (GPS)	×
Y社	○	○	○	○	○	○
C社	○	○	○	○	△ (GPS)	×